

# 令和8年度 羽島市立桑原学園 水防災教育開催概要



- 羽島市立桑原学園において、過去に発生した「長良川9.12豪雨災害」や最近の水害を踏まえ、身近な地域で起こりうる水害の危険性や備え、いざという時にとるべき行動について学ぶ水防災教育を実施しました。また、災害時に活躍する災害対策車を見学し、その役割を学ぶとともに、降雨体験車では長良川9.12豪雨災害時の降雨強度を実際に体験しました。
- 5、6年生は自分自身や家族の命を守るための具体的な備えとして、「自分だけのマイ防災マップ」を作成しました。生徒は、学校や自宅周辺の危険が予想される場所や避難所の位置、安全な避難経路を地図に書き込み、自分の生活に照らし合わせながら具体的に考える様子が見られました。
- 7～9年生は台風や大雨が接近した際に、いつ・どの段階でどのような行動をとるべきかについて整理した「マイ・タイムライン」を作成しました。生徒たちは自分の生活実態を踏まえ、「いつ避難するべきか」、「避難する前にどんな行動をしておくべきか」についてグループ内で具体的にイメージしながら行動計画を作成しました。



▲授業の様子



▲マイ防災マップ作成（5、6年生）



▲マイ・タイムラインの発表（7～9年生）



▲降雨体験



▲排水ポンプ車見学



▲照明車操作体験

- ◆日時：令和8年6月11日（木） 9:35～12:30
- ◆場所：羽島市立桑原学園
- ◆対象：5～9年生（87名）
- ◆授業の概要：水害を防ぐために私たちにできること
- ◆授業内容：災害対策車等見学（1～9年生）
  - ◎5、6年生：マイ防災マップを作ろう
  - ◎7～9年生：マイ・タイムラインを作ろう